令 和 8 年 度

学 校 要 覧

浅川中学校校歌

巽 聖歌 作詞
平岡照章 作曲

一 青雲の 高尾のふもと
水きよき 浅川 浅川
われら ここに生まれて
たくましし からだも 心も
讃えよ 中学
若さを 未来を

二 御衣の 裾をめぐりて
そびえ立つ 大校舎 大校舎
われら ここに学びて
ほこりあり 内にも 外にも
讃えよ 中学
教えを 施設を

三 青水沫 とどとくだけて
流れゆく 浅川 浅川
われら ここに励みて
夢はあり 時代に 社会に
讃えよ 中学
雲あり 風あり

地域運営学校 まなびの杜あさかわ

八王子市立浅川中学校

〒193-0845 東京都八王子市初沢町 1370
電話 (042)661-0148 FAX (042)667-5408
URL https://hachioji-school.ed.jp/askwj/

1　学校の特色

JR高尾駅及び京王高尾駅より徒歩7分、高尾山の麓近くに位置し、学校の北側には、初沢川の清流の音が聞こえる。この川沿いは、数十株の梅の木と桜の木があり、春には穏やかな景色と香気を漂わせる。

校舎の南側には、1．8ヘクタールの学校林がある。カタクリやイチリンソウ、シュンランが自生し、春には美しい山野草が咲き、たくさんの蝶が舞う。栗の木が植えられており、秋にはたくさんの栗の実をつける。この学校林を学習フィールドとして、教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間において、環境教育が意図的・計画的に実施される。

地域運営学校「まなびの杜あさかわ」として、学校・地域・保護者が協働し特色ある学校づくりを進めている。

学校林の巣箱に住むムササビ

2　沿革の概略

昭和 22 年度	初代校長、大嶺詮雄校長着任 南多摩郡浅川町立浅川中学校として開校
27 年度	第二代、佐藤留七校長着任
29 年度	学校林を造林、栗苗木を植林
30 年度	校旗制定
33 年度	校歌制定
34 年度	校名を八王子市立浅川中学校と改称
35 年度	第三代、松尾圭介校長着任
42 年度	第四代、鹿又義英校長着任
45 年度	鉄筋特別教室3教室完成
47 年度	第五代、武田正治校長着任
50 年度	第六代、中村貞幸校長着任
52 年度	体育館完成
53 年度	第七代、小島五郎校長着任
56 年度	プール移設完了
57 年度	第八代、高野邦男校長着任
60 年度	陵南中学校新設により学区分割 第九代、上野義臣校長着任
63 年度	第十代、服部光純校長着任
平成 元年度	校庭体育館倉庫完成 ボランティア活動研究協力校に指定
2 年度	八王子市科学教育センター校に指定
3 年度	第十一代、奈良昭男校長着任
4 年度	パソコン教室完成
5 年度	第十二代、舘比佐男校長着任
7 年度	第十三代、東海林和衛校長着任
9 年度	創立50周年記念式典
10 年度	第十四代、加藤重義校長着任 盲学校との交流教育推進校に指定
12 年度	学校運営連絡協議会の開始 道徳授業地区公開講座の開始
15 年度	第十五代、假屋昭敏校長着任
16 年度	通級指導学級「くりやま学級」開設
17 年度	第十六代、丸山敏夫校長着任 全日本緑化コンクール国土緑化会長賞受賞 市教育委員会研究協力校の指定
18 年度	八王子市環境教育モデル校の指定
19 年度	文部科学省「総合的な学習の時間におけるNPO等外部人材活用事業」研究校に指定 創立60周年記念式典
21 年度	第十七代、上杉紀夫校長着任
22 年度	地域運営学校として市より指定をうけ 名称を「まなびの杜あさかわ」とする
23 年度	学校支援ボランティア団体「あさかわ支援の会」設立
25 年度	第十八代、大矢芳生校長着任 校庭全面改修工事完成
26 年度	八王子市道徳研究指定校（27年まで）
29 年度	第十九代、工藤彰久校長着任 創立70周年記念式典
30 年度	ノーチャイム開始
令和2年度	第二十代、市場陽一郎校長着任
令和8年度	第二十一代、大熊一正校長着任

3　生徒数（令和8年6月1日現在）

学年	学級数	男子数	女子数	計
1学年	4学級	59	59	118
2学年	4学級	70	68	138
3学年	4学級	68	63	131
計	12学級	197	190	387

4　本校の教育目標

確かな学力、豊かな人間性や社会性、たくましい体を主体的・創造的に育む。知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成、学びに向かう力、人間性の涵養について、バランスのよい育成を重点にし、これらを自己実現及び社会の発展のために発揮できる生徒を育成する。

◎…今年度の重点

◎　自ら学び考え行動する生徒

○　豊かな心をもち、思いやりのある生徒

○　心身ともに健康で、たくましく生きる生徒

5 目標を達成するための方針

1 **人権尊重**の精神に基づき、教育活動全体を通して、いじめなどの差別・偏見の解消に努める態度や自他の生命に対する畏敬の念を育てるとともに、生徒一人一人の個性を大切にする教育活動の充実を図る。

2 豊かな人間性や社会性等をはぐくむため、学校における**道徳教育**を一層推進する。特に、週1回の道徳授業の時数確保に努め、その時間を全教育活動において行う「心の教育」の深化、統合、発展の場とする。

3 **「確かな学力」**の習得を目指し、『学び合う授業づくり』と個に応じた指導や指導と評価の一体化を推進し、生徒一人一人の学ぶ意欲や学び方等を培い、**基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。**そのために、授業力向上の教員研修、数学・英語の少人数授業、放課後学習教室、夏期補習教室を実施する。

4 **学校林「栗山」を活用した環境教育**を推進し、環境問題についての関心を高めるとともに、「自然」や「生命」、「郷土」を大切にする心や自ら環境を保全していこうとする行動力を育成する。

5 言葉を学び、表現力を高めるために**読書活動**の充実を図る。学校図書館、朝読書、学級文庫で読書の楽しさを体験させ、読書習慣を身につけさせる。

6 健康で安全な生活を送るため、**体力づくり**に努めるとともに、安全教育や**食に関する指導**を含めた健康教育を意図的・計画的に実施する。

7 学校生活の基盤である学級において、学校全体の協力体制の下、計画的な学級経営に努め、健全な生活態度を身に付けさせるとともに、他者と共生しながら自己実現を図れる**学び合う学級づくり**を進める。

8 生徒の不安など、心の悩みの解決や不登校生徒の支援に向けて、**生徒理解に基づいた生活指導の充実**を図る。そのために、スクールカウンセラー等との連携による教育相談を一層充実させる。

9 **キャリア教育**の視点に立ち、自らのよさを理解するとともに、望ましい職業観、勤労観をはぐくむ教育を進路指導の柱とし、一層の充実を図る。

10 **特別支援教育**の推進を図るため、特別支援教室との連携を深めるとともに、校内体制を整備し、生徒個々のニーズに応える教育を推進する。

11 9年間の系統的・継続的な学力向上等に向けた学習指導を展開するため、また、発達段階に応じた連続性のある生活指導により問題行動の未然防止等を図るために**小・中一貫教育**を推進する。

6 年間授業時数

	必修教科									道徳	総合	特活	計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語				
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35	1015

7 主な学校行事(令和8年度)

4月	始業式、入学式、小中合同あいさつ運動 保護者会、身体計測・体力テスト、生徒会説明会
5月	生徒総会、体育祭、評価・評定説明会、部活動保護者会 防災訓練
6月	学校公開週間、道徳授業地区公開講座、赤ちゃんふれあい体験(3)、車いす体験(2)、学校説明会、期末考査、セーフティ教室
7月	保護者会、進路説明会(3)、終業式、三者面談
8月	夏季休業日、始業式
9月	小中合同あいさつ運動、修学旅行(3)、進路説明会(3)、移動教室(2)、下草刈り(1)、生徒会役員選挙、中間考査
10月	音楽祭、三者面談(3)、 小中一貫教育の日
11月	職場体験(2)、期末考査
12月	三者面談、保護者会、高校説明会(2)、終業式
1月	始業式、小中合同あいさつ運動、校外学習(1)
2月	新入生保護者説明会、小中一貫教育の日、学年末考査
3月	保護者会(1,2)、卒業式、修了式 アサテン(浅川中学校展示会)

( )実施学年等

8 時 程

	月	火	水	木	金
~ 8:30	登校時間				
8:30~ 8:40	朝読書				
8:40~ 8:45	学級活動				
8:50~ 9:40	1校時				
9:50~10:40	2校時				
10:50~11:40	3校時				
11:50~12:40	4校時				
12:40~13:25	昼食・昼休み				
13:30~14:20	5校時		学活下校 生徒理解 の時間		5校時
14:30~15:20	6校時				6校時
15:20~15:35	清掃				清掃
15:35~15:45	学活				学活
15:50	下校				下校

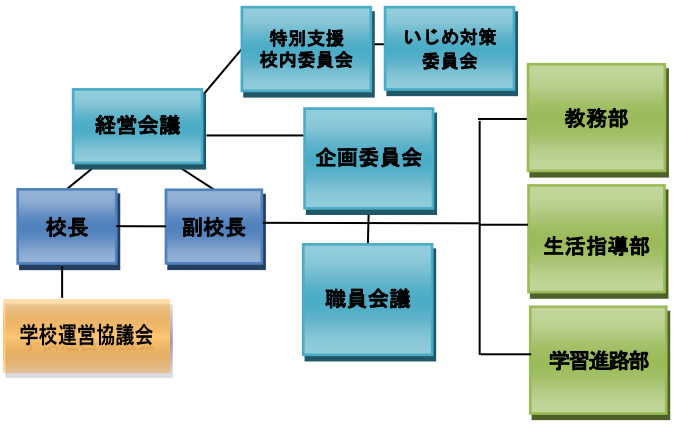
※月曜日の授業は5校時で終了。その後清掃・学活・14：50 下校となります。

9　教職員一覧(令和8年度)

職名	氏　名	教科等	担任等	主任◎ 分掌
校　長	大熊　一正	理　科	経　営	学校経営
副校長	竹中　直	美術科	経　営	学校経営
主幹教諭	篠田　宇行	社会科	２　副	◎教　務
主幹教諭	中島　慎太郎	理　科	３　主　副	教　務
主幹教諭	小山内　繁	美術科	１　Ｄ　主	学習進路
指導教諭	斉藤　康太	技術科	１　Ｃ	教　務
主任教諭	松枝　香久美	国語科	３　副	学習進路
主任教諭	田口　出	社会科	３　Ｂ	◎学習進路
主任教諭	福嶋　朋之	数学科	２　Ｃ　主	生活指導
主任教諭	依田　順子	数学科	１　副	生活指導
主任教諭	柴﨑　浩一	理　科	２　副	教　務
主任教諭	谷合　夏佳	保健体育科	３　Ｄ	◎生活指導
教　諭	武井　美怜	国語科	２　Ｂ	学習進路
教　諭	白羽　陸	社会科	１　Ａ	生活指導
教　諭	石塚　文也	数学科	１　Ｂ	教　務
教　諭	市川　豪志	数学科	１　副	教　務
教　諭	川﨑　奨生	数学科	３　Ｃ	教　務
教　諭	田部　翔太	音楽科	２　Ａ	学習進路
教　諭	神宮寺　航	保健体育科	３　Ａ	生活指導
教　諭	前田　璃子	保健体育科	２　副	生活指導
教　諭	佐々木　礼奈	英語科	３　副	教　務
教　諭	山本　航大	英語科	２　Ｄ	生活指導
教　諭	和田　里英	英語科	１　副	学習進路
主任教諭	石井　麻佳	美術科	くりやま教室　主	教　務
指導教諭	早船　聡	保健体育科	くりやま教室	教　務
教　諭	伊藤　結菜	国語科	くりやま教室	学習進路
教　諭	村上　聡美	国語科	くりやま教室	学習進路
教　諭	若張　寛大	数学科	くりやま教室	生活指導
教　諭	山浦　与帆	保健体育科	くりやま教室	生活指導
非常勤	財前　吉彦	国語科	くりやま教室	教　務
特別支援専門員	谷　淳子	専門員	くりやま教室	
養護主任教諭	木村　里歩	養護教諭	１　付	◎保健・生活指導
都事務主任	栗田　知美	都事務主任		
市事務	鈴木　美絵	市事務		
市用務主事	柳本　正行	用　務		
ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ	鈴木　麻里		心の教室	教育相談
ｽｸｰﾙｻﾎﾟｰﾄｽﾀｯﾌ	関口　加代子			庶　務
講　師	愛甲　尚美	国語科	大神田　徳子	家庭科
	髙城　奈那子	理　科	浅野　和也	英語科
校　医	柴田　浩之（内　科）		東條　敏明（歯　科）	
	近藤　靖之（眼　科）		島崎　啓（薬剤師）	
	田中　洋二（耳鼻科）		早川　宜佑（精神科）	
	岡野　恵里香(精神科)			

10　部 活 動(令和8年度)

部　名	顧問名	部　名	顧問名
硬式テニス	白羽・伊藤 斉藤	吹奏楽	中島・田部
野　球	田口・若張	美　術	小山内・(竹中)
サッカー	篠田・神宮寺 早船	生　物	柴﨑・(竹中)
陸上競技	山浦・石塚 市川・(依田)	ボランティア	佐々木・財前
バスケットボール	川﨑・山本 谷合・前田	ハンドメイド	石井・松枝
		レクスポ	早船・村上 木村・(神宮寺)
バレーボール	福嶋・武井 (若張)	ｅてらこや	依田・和田 (市川)

11　学校運営協議会

氏　名	所　属	氏　名	所　属
会長　佐藤　ますみ	学識経験者	小尾　良二	地域
副会長　柳澤　則子	地　域	大熊　一正	校　長
佐戸　博	地　域		
渕上　明美	地　域	事　務　局	所　属
遠藤　由起子	地　域	竹中　直	副校長
本堂　敦子	地　域	髙城　豊	地　域
林　美里	地　域	関口　加代子	地　域
髙田　和人	PTA 会長